

庄原の四季



庄原市市勢要覧



● 令和8年3月発行
● 発行・編集：広島県庄原市
〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号
☎0824-73-1111 (代表)
● 制作：(株)リークラウド



庄原市ホームページ



庄原観光ナビ

市の特徴

庄原市は、国生みの女神・イザナミノミコトが眠ると伝わる比婆山(御陵)など、県内有数を誇る1,200m級の高峰と森林に囲まれ、澄んだ空気、清流などの自然環境に恵まれています。そして、世界三大天然橋といわれる雄橋(国天然記念物)を有する国定公園・帝釈峡など、暮らしの中で守り育まれてきた貴重な資源が豊富にあります。

また、このような環境の中で生まれ、各種コンテストで優秀な成績を収めているお米や、県内では初となる地理的表示保護制度(GI)に登録された伝統の庄原ブランド「比婆牛」などの食資源も豊富で、多種多様な魅力にあふれています。

庄原市PRキャラクター「ヒバゴン」

ヒバゴンは、昭和45年に庄原市西城町油木地区で目撃された謎の類人猿(未確認生物)です。

全身が毛で覆われており、逆三角形の顔が特徴で、当時は恐れられていましたが、次第に市民に親しまれるキャラクターとして可愛らしく復活し、まちづくりに一役買っています。

令和2年には目撃から50周年を迎えました。



「キャラクター化されたヒバゴン」

沿革の概要

本市は、平成17年3月31日に、近隣の1市6町が新設合併して誕生しました。合併前の状況は、次のとおりです。

- 旧庄原市 昭和29年／1町6村が合併し、旧庄原市が誕生
- 旧西城町 昭和29年／1町1村が合併し、旧西城町が誕生
- 旧東城町 昭和30年／1町6村が合併し、旧東城町が誕生
- 旧口和町 昭和30年／2村が合併し、口和村に
昭和35年／口和村が町制を施行し、旧口和町が誕生
- 旧高野町 昭和30年／2村が合併し、旧高野町が誕生
- 旧比和町 明治22年／5村が合併し、比和村に
昭和8年／比和村が町制を施行し、旧比和町が誕生
- 旧総領町 昭和30年／2村が合併し、旧総領町が誕生

市民憲章

わたしたちの庄原市は、比婆の山々に囲まれた雄大な自然と、先人の知恵と努力によって築き上げられた歴史と文化をもつまちです。こうしたふるさとを次の世代に引き継ぎ、元気で住みよい地域づくりをすすめるために、この市民憲章を定めます。

- 1 健康なからだを 豊かなところを 育みます。
- 1 いのちとくすなを大切に 笑顔の輪を広げます。
- 1 ふるさとを愛し さとやまの自然を 守ります。
- 1 働くことを喜びとし 活力あるまちをつくります。
- 1 ふるさとの歴史と文化を学び 伝えていきます。

市の位置

本市は、広島県の北東部、中国地方のほぼ中央に位置し、東は岡山県、北は島根県・鳥取県に隣接する"県境のまち"です。中国山地の山々に囲まれた河川沿いに広がる盆地や流域の平坦地に、複数の市街地と大小の集落を形成しています。

東西約53km、南北約42kmのおおむね四角形で、面積は1,246.49km²。

広島県の約14%を占め、全国自治体の中で14番目、近畿以西では最大の広さ(令和7年10月1日現在)となっています。



市章



庄原の「し」をモチーフに、中国山地の里山を舞台とし、文化や自然、そして人々の愛をやさしく育みながら、未来へ飛躍していく想いを表しています。若葉色は里山の自然や新鮮さ、チャレンジ精神を表現。中心のやまぶき色は、文化と人々の温かさ・やすらぎを表しています。

市の花



市の木(ブナ)

